



平成25年 7月 3日
国土交通省中部地方整備局
名古屋港湾事務所

お知らせ

我が国最大の浚渫兼油回収船「清龍丸」 秋田県石油コンビナート等防災訓練に参加

～秋田国家石油備蓄基地での14機関参加の合同訓練の場で油回収訓練を実施～

1. 概要

7月16日(火)に独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構 秋田国家石油備蓄基地(男鹿市船川港)において実施される秋田県石油コンビナート等防災訓練^(注)に、中部地方整備局は名古屋港湾事務所所属 浚渫兼油回収船「清龍丸」を派遣します。清龍丸は大量流出油事故対応を図ることを目的とした海上訓練に参加、本船搭載の油回収器による油回収訓練を行います。また、本訓練に併せて、7月15日(月)に秋田港で一般公開を実施します。

^(注)秋田県石油コンビナート等防災本部主催、14機関が参加

(北陸地方整備局 新潟港湾・空港整備事務所所属 浚渫兼油回収船「白山」も訓練に参加後、一般公開を実施)

なお、「清龍丸」は、通常は名古屋港において航路等の浚渫作業を行っていますが、大量流出油事故が発生した場合には速やかに事故海域へ向かい油回収を行います。また、災害支援機能として衛星通信システム、災害対策室兼会議室、ヘリコプターデッキ等を装備しています。

平成23年3月の東日本大震災においては、発災から5日後の3月16日には岩手県釜石市に緊急支援物資を届けました。

2. 日時・場所

- 1)訓練日時・場所 平成25年7月16日(火) 09時50分～12時10分
秋田県男鹿市船川港
(独法 石油天然ガス・金属鉱物資源機構 秋田国家石油備蓄基地)
- 2)一般公開日時・場所 平成25年7月15日(月) 10時00分～16時00分
秋田港中島ふ頭3号岸壁

3. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス



4. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所 海洋環境課 塚本(つかもと)

Tel 052-651-6791 Fax 052-651-3801

国土交通省 中部地方整備局 港湾空港部 海洋環境・技術課 渡邊(わたなべ)

Tel 052-651-6470 Fax 052-659-0385

浚渫兼油回収船「清龍丸」の概要

「清龍丸」の行う業務

- 通常は、航路、泊地等の浚渫作業。
 - ・高精度で平坦浚渫を可能とする幅広い新型ドラグヘッドを装備。
- 大量油流出時には、速やかに流出現場に向かい、油回収作業。
 - ・油の状況に応じた2種類の回収器を装備。
- 災害時には、災害支援作業(災害情報収集、救援物資輸送、給水、電力供給等)。
 - ・情報収集・発信のための通信システムや防災要員・物資運搬等のためのヘリデッキを装備。

「清龍丸」の諸元

- 所属
中部地方整備局
名古屋港湾事務所
- 基地港
名古屋港 V3岸壁
- 着岸岸壁
水深 -7.5m以上
- 全長、全幅、純トン数
104m、17.4m、4,792t
- 最大速度
13.5kt (約25km/h)



低粘度油回収状況



高粘度油回収状況

ヘリ着船



給水



災害対策室兼会議室

